

国分中央高校スポーツ健康科の支援体制の充実を



竹下 智行 議員

問 指定宿舍の現状と今後の支援体制はどうか。

答 スポーツ健康科の生徒をはじめ、約50人の生徒が利用しており、入居の際、一時金3万円と毎月5千円を助成している。舎監や寮監による点呼や健康観察、セキュリティシステムを導入している。今後も、生徒が安全・安心に生活ができるよう努めていく。

問 専門的な知識や指導ノウハウを活用するためには鹿屋体育大学と包括連携協定を結ばないか。

答 第一工科大学および第一幼児短期大学と高大連携に関する協定を締結している。また、鹿屋体育大学との連携は、スポーツ健康科の生徒が、同大学の講義を受講しており、今後、さらに連携していく。

問 市独自で新たに指導者の確保ができないか。

答 部活動の指導は69人の教員や登録された14人の運動部活動外部指導者で行っており、新たな指導者の確保は現状では必要ないと考えている。



精華アリーナ



詳しくは「はらへん」

都市計画道路の課題は



前島 広紀 議員

問 都市計画道路が決定後、未整備路線がある。住宅の建築規制や不動産取引で不利な条件となっているが、対応できないか。

答 計画区域内に建築する際は、用途や高さ、構造など制限が設けられている。いつ着手できるかわからない道路については、現状に合わせて見直していくことができるか検討していく。

下水道管路の安全管理は

問 埼玉県八潮市では下水道管破損に起因する道路陥没事故が発生し、トラックの転落や下水道使用自粛など大きな影響が生じている。本市の安全対策を問う。

その他の質問
霧島ブランドの確立と販路の拡大について



詳しくは「はらへん」

安心安全な通行のために路面整備を



阿多 己清 議員

問 抜け道的に利用されている各地域の生活道路で、路面が亀の甲羅状態で、こぶ状態になっている所をよく見かけるが、とても危険である。安心安全な通行のためにも整備が必要ではないか。

答 舗装改修については、市民や「地域まちづくり事業実施計画書」により要望があった箇所の現地確認を行い、緊急性などを勘案した上で計画的に実施している。



路面状態の悪い新町こがの杜付近

問 サル被害が多くなってきた。現状の中、対策をどのように行う予定か。

答 サル被害は、市内全域で確認されており、特に福山地区ではミカンの畑が多くなっている。対策としては、電気柵やワイヤーメッシュ柵など侵入防止に取り組み。今後は専門家の指導の下、サルの特性に応じた防除や捕獲など、より効果的な防止対策を進めていく。



詳しくは「はらへん」

ふるさと納税並びに企業版ふるさと納税は



藤田 直仁 議員

問 ふるさと納税について、どのように考え、取り組んでいるのか。

答 本市では、これまで事業者や生産者への働きかけによる返礼品数の追加やポータルサイトの拡充、積極的なPRに取り組んできた。貴重な自主財源でもあり、今後一層のPRに努め、効果的・効率的な活用を図る。

リズムという観点からも有益である。今後、返礼品として活用することができないか検討する。

※PET-CTとは
主に癌をはじめとする悪性腫瘍の病変診断や他臓器への転移の有無の検査に用いられ、全身の癌を一度に調べられる検査。



PET-CT (市ホームページより)

答 他自治体でも検査を返礼品としている実例があることや、宿泊や観光などとも絡めた医療ツアー



詳しくは「はらへん」

まきばドームの環境整備を



久木田 大和 議員

問 まきばドームのコートの凹凸により、競技に支障が出ているが対応できないか。

答 平成19年頃から北側の人工芝の一部にゆがみが生じている。競技への影響の少ない場所から貸し出ししている。26年度に空洞調査、地質調査を行った。現在も沈下は進行中であり、指定管理者と連携しながら適切な管理に努めていく。



コート内の凸凹部分



詳しくは「はらへん」

多文化共生社会の実現を



鈴木 てるみ 議員

問 技能実習制度の廃止と育成就労制度の導入で、今後さらに外国籍住民が増加すると予想されるが、取組はどうか。

答 令和2年度に「外国人のための生活ガイドブック」を作成し、転入外国人に案内している。また、令和6年度は、窓口担当職員に対し、分かりやすく情報を伝える「やさしい日本語研修」を開催した。

問 三郷地区を参考に、地域住民による相互支援の活動が他地域にも広がられるよう、市社協などと連携を図りながら「地域のひろば推進事業」などを通じて、周知などに取り組んでいく。



三郷地区の事例発表 令和6年9月

問 国分清水の三郷地区では、地域住民が主体的に移動支援などに取り組んでいる。このような取組を他地域でも展開可能となるよう支援してはどうか。

その他の質問
高齢者の支援について



詳しくは「はらへん」